

# 令和4年度 第2学年 授業改善推進プラン

台東区立蔵前小学校

## 1 児童の状況及び実態

<b>国語</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の心情の変化を文章から想像し、考えることができる。</li> <li>・書く活動では書く内容や文量に差があるものの、一定量の文を書く力は身に付いてきた。</li> <li>・漢字の書き取りに進んで取り組んでいる。</li> <li>・文の流れについては理解しているが、言葉一つ一つの意味について理解していない。</li> <li>・文の組み立てや句読点等の打ち方が十分に定着できていない。</li> <li>・話し言葉と書き言葉が混在した文章になってしまう。</li> <li>・話合い活動では、自分の考えを伝えようという意欲が見られたが、聞く姿勢が十分に備わっていない。</li> </ul>
<b>算数</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習を関連させて思考する児童が多い。</li> <li>・正確に計算する力は高まっている。</li> <li>・量感（長さ、かさ）が十分に身に付いていない。</li> </ul>

## 2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
<b>国語</b>	<p><b>○知識及び技能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な文型・文法の理解を深め、正しく活用する力</li> <li>・語彙量を増やし、話や文章の中で活用する力</li> </ul> <p><b>○思考力・判断力・表現力等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意見を持ち、しっかり表現する力</li> </ul> <p><b>○学びに向かう力、人間性等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の考えを受け取り、意見を伝える力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週1回の日記で、文章構成や活用する文法を提示し、繰り返し書いていくことで身に付けさせる。主語と述語等、チェックシートで確認しながら指導をする。</li> <li>・同義の表現や言葉集め、言葉遊びを通して、楽しみながら語彙量を増やし、例文を声に出して読む活動を繰り返していく。</li> <li>・書く時間を十分にとり、ペアやトリオで話す中で、自分の考えを明確にもたせる。様々な表現方法を紹介し、初めは話型や定型文を活用して表現できるよう指導する。</li> <li>・話を聞くときの視点を示し、友達の考えを受け取れるようにする。</li> <li>・小グループでの話合い活動を設定し、意見交流する場を設定する。</li> </ul>
<b>算数</b>	<p><b>○知識及び技能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正確に計算する力</li> <li>・豊かな量感を持ち、正しく測定や活用をする力</li> </ul> <p><b>○思考力・判断力・表現力等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題文の意味を理解し、立式する力</li> </ul> <p><b>○学びに向かう力、人間性等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習した方法のよさに気付き、生活や学習に活用する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助教材（ドリル、eライブラリ等）を活用し、反復学習できるようにする。</li> <li>・生活経験と結び付け、身の回りの事象や具体物を用いて授業を展開する。</li> <li>・数直線や図、言葉を活用しながら、正しい表現や処理の仕方を考えられるようにする。</li> <li>・学習の振り返りの場面で、自分の生活でできる場面があるかを意識して考えられるようにする。</li> </ul>

